

2014年10月9日

アルミニウム製品の価格改定について

昭和電工株式会社（社長：市川 秀夫）は、アルミニウム製品の価格改定を以下のとおり行うことを決定し、お客様との交渉を開始します。

1. 価格改定の内容

- ① 対象製品 アルミニウム押出製品、アルミニウム連続鋳造・鍛造製品、アルミニウム板製品
- ② 値上げ幅 ロールマージン価格（加工費）の10～20%相当
- ③ 実施時期 2015年1月1日出荷分より適用

2. 価格改定の背景

昨今、アルミニウム合金用の添加金属や燃料（重油および灯油、電力・ガス）価格、金型および梱包・輸送代などが大幅な上昇を続け、長期的に高値で推移しています。

このような状況下、当社は、人員の合理的な配置や経費削減、操業の効率化など、原価低減や生産性改善に努めてまいりました。しかし、長期にわたるこれらの製造原価の上昇は、当社の自助努力の範囲を超えたものであり、今後の安定供給体制を維持するためにも、今般、お客様にその一部のご負担をお願いすることといたしました。

以上

